

HIV・性的自立・セクシュアリティ・・・支えあう学習会 ~ season1



Vol.8 自立とパートナーシップ

~個人として、コミュニティとして

2014.2.15(土)14:30-16:30

@コミュニティセンターZEL

テキスト：二人で生きる技術

-幸せになるためのパートナーシップ

2009 年刊・ポット出版・大塚隆史（バー「タックスノット」、造形作家）

入場無料・カンパ歓迎・申し込みは不要です

問い合わせは、
thc00sasaeau-study@yahoo.co.jp

2・14は聖バレンタインですね。
新しい愛を始めようという方も多かもしれません。
この機会に、パートナーシップについて、
一緒に考えてみませんか？

愛や関係性には本来、ゴールはありません。
互いに自立し、その時々状況にあわせ、
どの部分を共有してゆくか、意思決定しあい、
その形は移ろってゆくものです。

結婚という制度にのっからない同性カップルや
トランスジェンダーのカップル、さらには別姓カップル
などは、とくにその関係性を互いに
知恵を出しながら育ててゆく必要があります。
実はこれは、すべてのセクシュアリティの人に言えること。

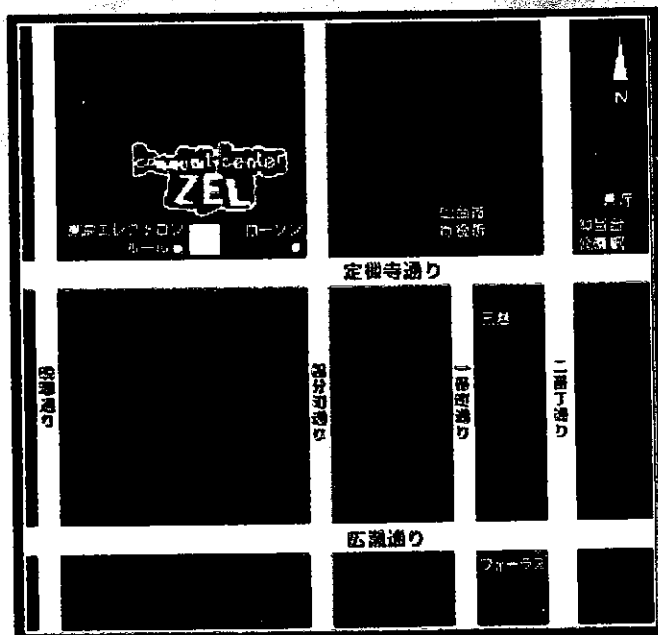


そうした個人の関係性に加え、様々な
コミュニティの活動の連携についても
考えてみたいと思います。

主催：東北HIVコミュニケーションズ (THC)

協賛：community center ZEL

運営：公益財団法人エイズ予防財団 協力：やろっこ)



仙台市青葉区国分町 3-3-5 リスビル 9F
地下鉄「勾当台公園駅」公園2 出口から徒歩5分。
定禅寺通り「東京エレクトロンホール(県民会館)」
東隣 1Fが松屋のビルです。
TEL/FAX 022-261-6556 (開館時間のみ対応可)

みやぎ NPO 夢ファンド
助成事業





二人で生きる技術 幸せになるためのパートナーシップ

大塚 隆史

定価：2,200円 + 税 ISBN978-4-7808-0135-4 C0095

四六判 / 280ページ / 並製 [2009年10月刊行]

大塚隆史



二人で
生きる
技術

「長い付き合いを応援する」新宿のゲイバー「タックスノット」。
同店の店主である大塚隆史が自らの経験を元に、同性愛者に限らず、パートナーとの
関係に悩むすべての人に説く、二人が一緒にいるために必要な「技術」。

<http://www.pot.co.jp/books/isbn978-4-7808-0135-4.html>

大塚隆史

次回の支えあう学習会は まとめ編

2014. 3. 15 (土) 14:30-16:30 @コミュニティセンターZEL

2013年5月からの内容を振り返り、2014年4月からの方針を考えます。

◆こんにちは東北 HIV コミュニケーションズです。ふだんの活動内容を紹介します。

- 1 HIV/エイズに関する学びの場の提供
 - ① エイズ出前講座
 - ② メッセージキルト派遣
 - ③ ゲイによるゲイのための
HIV活動チーム「やろっこ」
- 2 HIV/エイズに関する支え合い
 - ① エイズ電話相談
 - ② ケアサポート事業
- 3 HIV/エイズ・セクシュアリティ・人権に
関わる人材育成とネットワーク
 - ① HIVと共に生き共に学ぶ講座
 - ② 仙台市HIV性感染症対策
推進協議会への参加
 - ③ みやぎいのちと人権
リソースセンターへの参加
 - ④ よりそいホットラインへの協力

◆支えあう学習会企画ボランティア

・THC 会員募集中

プロジェクトボランティア

継続ボランティア

活動会員などで活動できます。

会員は会を支える存在。

支援会員A (年会費 12,000円 議決権有) と
支援会員B (年会費 6,000円) があります。

詳しくはメール下さい!

thc00sasaeau-study@yahoo.co.jp



東北HIVコミュニケーションズ (THC)

HIV感染症/エイズによって自らの生命や生き方に影響を受けた人々が共に生きる社会をつくる

連絡先：〒983-0836 仙台市宮城野区幸町4丁目7-2 みやぎいのちと人権リソースセンター内

FAX: 022-298-8532 E-mail: thc@silk.plala.or.jp